



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590 / CHARTERED MAY 29, 1976 / WEEKLY BULLETIN

2007-2008年度RI会長
ウィルフリッド J. ウィルキンソン



2007-2008年度
第2590地区ガバナー 亀ヶ谷 邦博

会長	吉田 隆男	会長エレクト	犬飼 和春
副会長	河野 明光	副会長	岩澤 利雄(PP)
幹事	加藤 仁昭	副幹事	古川陽太郎
会計	舘野 典久	副会計	朝日 達夫
S A A	山田 正憲	副 S A A	布施 是清
クラブ会報	田口健太郎	副 S A A	永井 隆俊(PP)

2007-2008年度
第29号週報 No.1541

2008年(平成20年)2月15日 第1541回例会記録 2月22日発行

クラブテーマ 「自然体で、ためになる、魅力あるロータリー」



事務局 ホテルキャメロットジャパン内
〒220-0004 横浜市西区北幸1-11-3 TEL:045(314)3900 FAX:045(314)3555

例会日 毎週金曜日0:30~1:30 PM 例会場 ホテルキャメロットジャパン 創立記念日 昭和51年5月29日

URL <http://www.kanagawahigashi.com/> E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

司 会

古川陽太郎 副幹事

横浜南央 R.C

吉原皓一郎 君

点 鐘

吉田 隆男 会長

横浜西 R.C

金子 隆一 君

斉 唱

それこそロータリー

特別行事

入会式 白鳥 厚夫 新会員

四つのテスト

飯田 泰之 職業奉仕委員長(第1例会のみ)

ゲスト紹介

三堀 悟 様 (ルーヤン R.C 会長)

藤原 信彦 様 (ゲストスピーカー)



結婚記念日祝

江森 国一 会員 (2月17日)



本日《2月22日》のプログラム

- ◆ 齊 唱 「手に手つないで」
- ◆ 献 立 ビーフシチュー
- ◆ 卓 話 「最近の郵政事業」

横浜六角橋北郵便局長 森 勤 様

ビジター紹介

神奈川 R.C 浜田 勝 君

横浜鶴見北 R.C 石渡 宏衛 君

横浜鶴見北 R.C 萩原 祥生 君

誕生日祝

森永 健 会員 (2月12日)
河野 明光 会員 (2月15日)
脇田いすゞ 会員 (2月21日)



会長報告

地区ガバナーエレクトから'08~'09年度地区委員として、青柳紀会員に委嘱状がきておりますので、お渡し致します。
地区ガバナーから地区協議会の部門別サブリーダーとして、永井隆俊会員に委嘱状がきておりますので、お渡し致します。
2月定例理事会報告

副会長報告

地区 RAC 主催のインターアクト卒業パーティーの案内がきております。案内と登録用紙を回覧しますので、希望者はお申し込み下さい。

幹事報告

'08~'09年度地区協議会が4月6日武蔵工業大学横浜キャンパスで開催されます。
出席義務者には、本日案内を各ボックスに入れてありますので出席をお願い致します。
地区から会長エレクト研修セミナーの案内がきました。3月7日(金)ソシア21で開催されますので、犬飼会長エレクトの出席をお願い致します。
地区から'09~'11年度R世界平和フェロー募集要項の決定通知がきております。申請者のクラブ問い合わせ締切は3月7日です。本日例会終了後、クラブ協議会を開催致します。(5Fジュビリー)

29日は夜間例会ですが、会場は14階のアネックスです。又、次週22日は4階のフェアウィンドになります。

回覧物

- ・地区から「よこはま夢ファンド」パンフレットと「夢ファンド通信」
- ・ロータリーワールド
- ・インターアクトクラブ海外研修報告書

・米山奨学会ニュース

・「友」インターネット速報

本日、マレーシア反省会を行いますのでご都合のよろしい方はご出席下さい。

出席報告

田中 栄 委員長

会員総数	66名	(52+14)名	
出席会員数	54名	(45+9)名	
出席率	88.52%		
ゲスト	2名	ビジター	5名
前回補正後	93.33%	前々回補正後	96.55%

スマイルボックス

山田 正憲 SAA

三堀 悟君 毎度お世話になります。今後ともご協力お願いします。
浜田 勝君 平素、吉田会長始め、神奈川東クラブの皆様には公私共にお世話になっております。今日は久しぶりにお邪魔させていただきます。

金子隆一君 横浜西ロータリーの金子です。はじめてのメーキャップをさせていただきます。よろしくお願い致します。

萩原祥生君 本日は卓話を楽しみにまいりました。よろしくお願い致します。

石渡宏衛君 藤原情報官のお話を拝聴しにまいりました。よろしくお願い致します。

吉原皓一郎君 本日はお世話になります。

河野明光君 還暦年ともなりますと誕生日も「あっそうでしたか？」って感じです。

森永 健君 誕生日のお祝いありがとうございます。

脇田いすゞ君 白鳥さん入会おめでとうございました。末永くよろしくお願い致します。誕生祝いありがとうございます。

江森国一君 結婚記念日の祝いありがとうございます。脇田さんすばらしいお花を届けていただき、ありがとうございます。

加藤仁昭君 白鳥さん入会おめでとうございました。

ルーヤン R.C 三堀会長、本日はようこそ、マレーシアではお世話になりました。

我妻隆邦君 藤原さん、今日のスピーチで秘密の話をお願いします。

植田清司君 藤原信彦様、本日はお忙しい中、お越しいただきましてありがとうございます。卓話よろしくお願い致します。

山崎善也君 ルーヤンロータリークラブ会長、三堀様、現地では大変お世話になりました。

永井隆俊君 明日のIM 申し訳ございませんが、他用のため欠席させていただきます。ルーヤン R.C の三堀会長、ようこそ。先日はお世話になりました。

雨宮和則君 白鳥様、入会おめでとうございました。今後ともよろしくお願い致します。

長井 章君 白鳥さん、入会おめでとうございました。ロータリーライフ楽しんで下さい。

高田 修君 白鳥さん、御入会、誠におめでとうございました。本年度一番目の入会式です。楽しんで下さい。

飯田 昇君 寒い日が続いております。皆様、風邪などひかないように気を付けましょう。

山本 登君 クラブ協議会、早退予定です。ご容赦下さい。

山田正憲君 浜田さん、金子さん、石渡さんようこそいらっしゃいました。白鳥さん、これからよろしく願います。

青柳 紀君 横浜西の金子さんようこそ。

2月15日	22件	55,000円
本年度累計額		1,642,485円

卓 話

「麻薬取締官の活動」

関東信越厚生局麻薬取締部 横浜分室 情報官 藤原 信彦 様
(石川 正三 会員)

クラブ協議会

例会後、第4回クラブ協議会がホテルキャメロットジャパン5階ジュビリーにて開催されました。



ロータリーミニ情報

決議案 07-124

個々の補助金やプロジェクトの監査や調査に関連する経費や手続きを見直すことを検討するよう、管理委員会に要請する件

提案者：イングランド、Shropshire、Newport ロータリー・クラブ
イングランド、W. Midlands、Wednesfield ロータリー・クラブ
イングランド、Staffs.、Penkridge で開催された第1210地区審議会にて承認

2006年5月

国際ロータリーのロータリー財団は、財団の目的を助長する実現可能かつ効果的な手段として、以下のような幅広いプログラムを開発した。

- ・ロータリー財団国際親善奨学金
- ・国際問題研究のためのロータリー・センター

- ・大学教員のためのロータリー補助金
- ・研究グループ交換
- ・地区補助金
- ・個人向け補助金
- ・マッチング・グラント（大口および小口）
- ・保健、飢餓追放および人間性尊重（3-H）補助金
- ・ブレーン地域社会予防接種補助金
- ・ポリオ・プラス
- ・ポリオ・プラス・パートナー

RI ロータリー財団の1983年法人設立案（2004年版の「手続要覧」の第8部、財団細則の直後に掲載されている）には、ロータリー財団の「目的」と「収入と資産の用途」に関する具体的情報が記載されている。

管理委員会は、世界中のロータリアンやその他の寄付者から受け取る資金が、懸命に働いて得た収入から任意に寄せられる献身的な支援の証であると受け止めており、また、寄付した資金がその趣旨に沿って効果的に使われるものと理解し、信頼した上で、ロータリー財団に寄付金を委ねているのだということを理解している。

ロータリー財団管理委員会は、これらの資金の管理責任者として、ロータリー財団プログラムに関わるいかなる活動においても適正な会計管理が行われることの重要性を強調している。寄付金はその趣旨に沿って効果的に使われるようにするために、管理委員会は、プロジェクト実施に携わるクラブやロータリアンの誠実に大きく頼っている。管理委員会は、不適切と思われる動きがあればいかなるものであれ、速やかに調査し、適切な処置を講じるものである。

補助金の受領者、補助金提唱者、その他すべてのプロジェクト関係者には、次のことが期待されている。

- 1) ロータリー財団資金を神聖な信託として扱い、浪費、誤用または流用することのないよう絶えず守り、所期の目的を厳密に解釈し、その目的だけに補助金を使うこと。
- 2) ロータリアンまたは一般の人々を問わず誰から見ても、ロータリー財団の資金が不適切に使われているのではないかと多少なりとも疑いをもたれることのないように細心の注意を払うこと。民間または法人の資金使用にまさる注意を払うこと。
- 3) 責務を明確に説明し、プロジェクトを十分かつ徹底的に監督すること。
- 4) 少なくとも標準的な事業慣行の水準で、常に「ロータリアンの職業宣言」に沿って、さらに4つのテストの精神を十分に発揮して、補助金に関するすべての会計処理とプロジェクト活動を行うこと。
- 5) ロータリー財団の補助金関係の活動に不正があれば、直ちに報告すること。
- 6) その補助金支給に際して管理委員会の承認した通りにプロジェクトを実施すること。

合意事項からの逸脱またはプロジェクト実施に際しての変更は、事前にロータリー財団から書面による承認を得なければ

ならない。

- 7) 現在の管理委員会の方針と指針に従って、第三者による財務・実績調査と監査の両方またはいずれかの手配をすること。
- 8) プログラムと財務について適宜詳細に報告すること。
- 9) 通知が送られたプロジェクトの実施に関して、すべての懸念事項に適切に取り組む責任を負うこと（ロータリー財団章典 7.030.）。

よって、国際ロータリーの決議により、国際ロータリー理事会は、個々の補助金とプロジェクトの監査や調査に関連する経費や手続きが、各補助金や支給資金の実際の支給額に照らして適切であると確認することを検討するよう、管理委員会に要請するものである。

さらに、国際ロータリーの決議により、国際ロータリー理事会は、隣接する RI ゾーンからのロータリー・クラブ会員で十分な資格と経験を備えた人物によるこのような独立調査や監査の手配を検討することをロータリー財団管理委員会に要請するよう検討することとする。

2006年 5月

出版物012-JA（「ロータリアンのための奨学金の手引き：国際親善奨学金」）によると、ある年度（0年度）の8月から留学を希望する候補者は、前年度（-1年度）の3月から7月の間に記入した申請書を地元のロータリー・クラブに提出しなければならない。すなわち、これは、留学の14ヵ月から17ヵ月前にあたる。

修士課程の海外留学を希望する学生は、大学3年時に奨学金手続きを始めなければならないが、大学の選考委員会が会合を開くのは大学4年時の12月のみであり、これは留学の始まる8ヵ月前にあたる。学生は、前年度（0年度）の10月になってはじめて申請書の準備を始めることができるが、これは留学の始まる10ヵ月前にあたる。

財団が手続きに要する期間は、米国の大学が申請書を審査する日程と両立しない。学生の大学3年時と4年時の学業成績および米国大学の入学許可によって状況が左右されるため、学生が申請書を送付する時点では、留学のために実際に出発できるかどうかを知ることができない。米国およびその他の大学は、留学年度の前年度に学生を選考する。

ロータリーが要する手続きの期間と大学側のスケジュールはかみ合わず、このため申請者の数と質を限定してしまうことになる。

フランス・米国フルブライト委員会は、次年度の出発する学生の申請書提出締切日を、毎年12月1日に定めているが、これは、大学側のスケジュールに合わせて奨学金を授与することが可能であることを証明している。

よって、国際ロータリーの決議により、国際ロータリー理事会は、財団による奨学金手続きの期間を、14ヵ月～17ヵ月から、10ヵ月に短縮することを検討するようロータリー財団管理委員会に要請することを検討することとする。

決議案 07-130

RI ウェブサイトの「研究グループ交換」の部分に研究グループ交換組み合わせ地区要請のセクションを設置することを検討するよう、管理委員会に要請する件

提案者：ドイツ、Syke で開かれた第1850地区大会
2006年 5月

研究グループ交換（GSE）委員長は、ロータリー年度に入ってわずか3ヵ月で、次ロータリー年度を通しての組み合わせ地区と最終的に合意しなければならず、これは最高18ヵ月前にあたる。

国際協議会中に組み合わせ相手を手配することは必ずしも次期ガバナーにとって可能なことではないため、GSE 委員長が費用と時間のかかる世界中との連絡を通じて組み合わせ地区を探さなければならない。

よって、国際ロータリーの決議により、国際ロータリー理事会は、国際ロータリーのホームページ（ウェブサイト）、「研究グループ交換」の部分に、研究グループ交換組み合わせ地区要請のセクションを設置することを検討するよう、ロータリー財団管理委員会に要請することを検討することとする。GSE の提案を掲載し、また、提案を掲載した他の地区と連絡を取ることができるこの保護されたページのアクセス権が GSE 委員長に与えられるべきである。

決議案 07-132

奨学金の申請手続きの期間を短縮することを検討するよう、管理委員会に要請する件

提案者：フランス、Saint-Amand-Montrond、Cher で開かれた第1720地区大会

次回《2月29日》の卓話予定

夜間例会 （於）14F GA アネックス

「歌うヴィオラ奏者」

桂 宏美 様（加藤 仁昭 会員）